

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月23日

上場会社名 清鋼材株式会社 上場取引所 東
コード番号 3448 URL <https://www.suga-steel.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 星野 陽一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山本 正人 (TEL) 025 (553) 0121
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 —
発行者情報提出予定日 2025年6月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	2,319	△21.9	△94	—	△90	—	△87	—
2024年3月期	2,971	△1.9	△11	—	△30	—	△26	—

(注) 包括利益 2025年3月期 △111百万円 (—%) 2024年3月期 △36百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	△293.60	—	△24.5	△4.4	△4.1
2024年3月期	△86.67	—	△5.9	△1.4	△0.4

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,778	300	16.9	1,005.92
2024年3月期	2,292	416	18.1	1,386.78

(参考) 自己資本 2025年3月期 300百万円 2024年3月期 416百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	302	△76	△390	112
2024年3月期	24	△108	251	249

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—		—	

(注) 2026年3月期の配当については、現時点で未定であります。

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

通 期	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	2,625	13.2	58	—	30	—	18	—	61.36

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） — 、除外 一社 （社名） —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	299,000株	2024年3月期	300,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	1,000株	2024年3月期	—
③ 期中平均株式数	2025年3月期	299,490株	2024年3月期	300,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(1 株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、米国は堅調に推移し、欧州は持ち直し、中国は景気対策で悪化に歯止めが効くなど、全体的に回復傾向を示しました。一方で、米国の経済政策の動向や為替変動、地政学リスクの長期化、それらに影響を受ける資源高などに注視が必要な状況が継続しております。日本経済は、物価高の影響等を受けて個人消費は鈍化し、内需は低調に推移しました。一方、輸出は増加傾向にあり、設備投資も増加するなど、全体としては緩やかな回復基調が続いております。

当社グループが属する鉄鋼業界においては、海外鉄鋼市場では、米国の堅調な景気動向等から回復への期待は見られるものの、中国において建設向け投資の回復が進まず、需要回復が遅れるなど、全体として市況は低調に推移しております。また、国内鉄鋼市場は、半導体の供給制約の緩和の動きが見られ、自動車や産業機械の生産が回復傾向にあるものの、建設向け需要が資材価格高騰や人的資源不足などの要因から低迷し、鉄鋼受注・生産ともに低調に推移しております。

このような市場環境・経営環境の中で、当連結会計年度の売上高は2,319,805千円（前年同期比21.9%減少）、営業損失は94,443千円（前年同期は営業損失11,145千円）、経常損失は90,360千円（前年同期は経常損失30,922千円）、親会社株主に帰属する当期純損失は87,931千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失26,000千円）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

（日本）

売上高は1,851,025千円（前年同期比25.5%減少）、セグメント損失は81,948千円（前年同期はセグメント損失2,197千円）となりました。鉄鋼市場が低調に推移し、また、鋼材価格上昇による材料費増加等により減収減益となっております。

（タイ）

売上高は468,779千円（前年同期比3.9%減少）、セグメント損失は12,494千円（前年同期はセグメント損失8,948千円）となりました。既存顧客（建機）の受注は概ね堅調に推移したものの、工場拡張に伴う消耗品費増加、人件費増加等により減収減益となっております。

（2）当期の財政状態の概況

（流動資産）

当連結会計年度末における流動資産の残高は750,619千円で、前連結会計年度末に比べ542,539千円減少しております。電子記録債権の減少154,366千円、現金及び預金の減少135,841千円、原材料及び貯蔵品の減少98,813千円、売掛金の減少86,637千円、商品及び製品の減少44,011千円が主な変動要因であります。

（固定資産）

当連結会計年度末における固定資産の残高は1,028,191千円で、前連結会計年度末に比べ28,362千円増加しております。投資有価証券の増加10,950千円、土地の増加9,180千円が主な変動要因であります。

（流動負債）

当連結会計年度末における流動負債の残高は836,696千円で、前連結会計年度末に比べ363,317千円減少しております。短期借入金の減少278,190千円、買掛金の減少87,872千円が主な変動要因であります。

（固定負債）

当連結会計年度末における固定負債の残高は641,344千円で、前連結会計年度末に比べ35,594千円減少しております。長期借入金の減少42,516千円が主な変動要因であります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産の残高は300,769千円で、前連結会計年度末に比べ115,265千円減少しております。親会社株主に帰属する当期純損失の計上による利益剰余金の減少87,931千円、為替換算調整勘定の減少23,928千円が主な変動要因であります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は112,886千円（前連結会計年度比136,831千円減少）となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は302,128千円（前年同期は24,948千円の獲得）となりました。主な増加要因は売上債権の減少額251,069千円、棚卸資産の減少額172,262千円、減価償却費81,947千円等、主な減少要因は仕入債務の減少額92,897千円、税金等調整前当期純損失87,365千円、為替差益33,966千円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は76,865千円（前年同期は108,475千円の使用）となりました。主な減少要因は有形固定資産の取得による支出59,148千円、投資有価証券の取得による支出10,950千円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は390,391千円（前年同期は251,539千円の獲得）となりました。主な減少要因は短期借入金の純減少額338,880千円、長期借入金の返済による支出77,120千円等、主な増加要因は長期借入れによる収入40,000千円であります。

（4）今後の見通し

世界経済は不安定な市況が続いている一方、日本経済は、海外経済の回復に伴う輸出増加等を背景に回復基調にありますが、当社グループが営む鋼材加工事業の主要市場である建設機械業界及び産業機械業界の需要動向は不透明な状況が続いております。

このような経営環境下において、当社グループは『鉄を通して豊かな未来と生活を創造する』を経営理念に基づいて経営諸施策を着実に実行し、業績の向上と企業価値の増大に努めるとともに、事業を通じて社会的課題解決にも取り組んでまいります。

翌連結会計年度の連結業績の予想といたしましては、売上高2,625,461千円、営業利益58,925千円、経常利益30,580千円、親会社株主に帰属する当期純利益18,348千円を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	249,762	113,920
受取手形	6,759	1,404
売掛金	262,186	175,548
電子記録債権	275,170	120,803
商品及び製品	102,170	58,158
仕掛品	39,914	25,112
原材料及び貯蔵品	345,805	246,992
その他	11,459	8,717
貸倒引当金	△70	△40
流動資産合計	1,293,159	750,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	219,139	208,252
機械装置及び運搬具（純額）	256,557	259,449
土地	446,288	455,468
リース資産（純額）	38,148	43,014
その他（純額）	6,842	5,158
有形固定資産合計	966,976	971,343
無形固定資産		
ソフトウェア	3,391	6,987
その他	1,275	1,275
無形固定資産合計	4,667	8,263
投資その他の資産		
投資有価証券	250	11,200
長期前払費用	8,184	10,487
保険積立金	12,988	17,727
その他	7,242	9,649
貸倒引当金	△480	△480
投資その他の資産合計	28,185	48,584
固定資産合計	999,829	1,028,191
資産合計	2,292,988	1,778,811

清鋼材株式会社 (3448)
2025 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)
(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	282,025	194,153
短期借入金	745,470	467,280
1年内返済予定の長期借入金	77,120	83,042
リース債務	3,746	5,639
未払金	27,589	20,310
未払費用	47,797	41,900
未払法人税等	3,092	265
未払消費税等	5,107	16,606
賞与引当金	2,865	5,440
その他	5,200	2,058
流動負債合計	1,200,014	836,696
固定負債		
長期借入金	619,433	576,916
リース債務	33,383	36,659
退職給付に係る負債	15,853	19,583
繰延税金負債	8,149	8,185
その他	120	—
固定負債合計	676,939	641,344
負債合計	1,876,953	1,478,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	73,758	73,758
利益剰余金	247,149	159,217
自己株式	—	△3,405
株主資本合計	420,907	329,571
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,872	△28,801
その他の包括利益累計額合計	△4,872	△28,801
純資産合計	416,035	300,769
負債純資産合計	2,292,988	1,778,811

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

①連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	2,971,770	2,319,805
売上原価	2,598,932	2,044,355
売上総利益	372,838	275,449
販売費及び一般管理費	383,984	369,892
営業損失(△)	△11,145	△94,443
営業外収益		
受取利息	751	2,282
為替差益	—	33,966
受取家賃	3,400	14
受取保険金	5,294	1,005
その他	2,498	523
営業外収益合計	11,945	37,792
営業外費用		
支払利息	23,925	25,599
支払手数料	4,756	7,248
その他	3,039	861
営業外費用合計	31,721	33,709
経常損失(△)	△30,922	△90,360
特別利益		
固定資産売却益	4,418	2,995
特別利益合計	4,418	2,995
特別損失		
固定資産処分損	700	0
特別損失合計	700	0
税金等調整前当期純損失(△)	△27,203	△87,365
法人税、住民税及び事業税	3,165	530
法人税等調整額	△4,368	36
法人税等合計	△1,202	566
当期純損失(△)	△26,000	△87,931
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△26,000	△87,931

②連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純損失 (△)	△26,000	△87,931
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△10,276	△23,928
その他の包括利益合計	△10,276	△23,928
包括利益	△36,277	△111,860
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△36,277	△111,860
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	株主資本 合計	為替換算 調整勘定	その他の包 括利益累計 額合計	
当期首残高	100,000	73,758	282,149	455,908	5,403	5,403	461,312
当期変動額							
剰余金の配当			△9,000	△9,000			△9,000
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)			△26,000	△26,000			△26,000
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				—	△10,276	△10,276	△10,276
当期変動額合計	—	—	△35,000	△35,000	△10,276	△10,276	△45,277
当期末残高	100,000	73,758	247,149	420,907	△4,872	△4,872	416,035

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	為替換算 調整勘定	その他の包 括利益累計 額合計	
当期首残高	100,000	73,758	247,149	—	420,907	△4,872	△4,872	416,035
当期変動額								
自己株式の取得				△3,405	△3,405			△3,405
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)			△87,931		△87,931			△87,931
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					—	△23,928	△23,928	△23,928
当期変動額合計	—	—	△87,931	△3,405	△91,336	△23,928	△23,928	△115,265
当期末残高	100,000	73,758	159,217	△3,405	329,571	△28,801	△28,801	300,769

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△27,203	△87,365
減価償却費	84,849	81,947
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,668	2,575
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,162	3,729
受取利息	△751	△2,282
支払利息及び社債利息	23,925	25,599
固定資産処分損益 (△は益)	△3,718	△2,995
為替差益	—	△33,966
支払手数料	4,756	7,248
売上債権の増減額 (△は増加)	12,069	251,069
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,994	172,262
仕入債務の増減額 (△は減少)	△103,785	△92,897
未払金の増減額 (△は減少)	△8,045	△7,278
未払費用の増減額 (△は減少)	4,558	△5,341
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△20,648	11,499
その他	△1,783	8,688
小計	△51,277	332,491
利息の受取額	751	2,282
利息の支払額	△22,051	△28,007
法人税等の支払額	△519	△4,638
法人税等の還付額	98,045	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,948	302,128
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△113,866	△59,148
有形固定資産の売却による収入	14,293	4,641
投資有価証券の取得による支出	—	△10,950
その他	△8,902	△11,408
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,475	△76,865
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	152,480	△338,880
長期借入れによる収入	255,920	40,000
長期借入金の返済による支出	△140,264	△77,120
リース債務の返済による支出	△2,792	△4,801
シンジケートローン手数料の支払額	△4,802	△6,185
自己株式の取得による支出	—	△3,405
配当金の支払額	△9,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	251,539	△390,391
現金及び現金同等物に係る換算差額 (△は減少)	5,167	28,297
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	173,180	△136,831
現金及び現金同等物の期首残高	76,536	249,717
現金及び現金同等物の期末残高	249,717	112,886

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、主に鋼材加工事業を行っており、各地域において現地法人が包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

当社は、「日本」及び「タイ」の2つを報告セグメントとしております。

セグメント区分	主要業務
日本	鋼材加工事業（主に建設機械・産業機械用部品の加工・販売）
タイ	同上

(2) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの損益は、営業損益の数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場価格等に基づいております。

(3) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	日本	タイ	計		
顧客との契約から生じる収益	2,483,177	487,568	2,970,745	—	2,970,745
その他の収益	1,025	—	1,025	—	1,025
売上高					
外部顧客への売上高	2,484,202	487,568	2,971,770	—	2,971,770
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,484,202	487,568	2,971,770	—	2,971,770
セグメント損失(△)	△2,197	△8,948	△11,145	—	△11,145
セグメント資産	1,987,567	659,580	2,647,148	△354,159	2,292,988
セグメント負債	1,226,587	850,366	2,076,953	△200,000	1,876,953
その他の項目					
減価償却費	53,796	31,053	84,849	—	84,849

(注1) 調整額の内容は、セグメント間取引消去高です。

(注2) セグメント損失(△)は、連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っています。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	日本	タイ	計		
顧客との契約から生じる収益	1,849,498	468,779	2,318,277	—	2,318,277
その他の収益	1,527	—	1,527	—	1,527
売上高					
外部顧客への売上高	1,851,025	468,779	2,319,805	—	2,319,805
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,851,025	468,779	2,319,805	—	2,319,805
セグメント損失 (△)	△81,948	△12,494	△94,443	—	△94,443
セグメント資産	1,594,183	538,787	2,132,970	△354,159	1,778,811
セグメント負債	927,678	750,489	1,678,168	△200,126	1,478,041
その他の項目					
減価償却費	47,707	34,240	81,947	—	81,947

(注1) 調整額の内容は、セグメント間取引消去高です。

(注2) セグメント損失 (△) は、連結損益計算書の営業損失 (△) と調整を行っています。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,386.78円	1,005.92円
1株当たり当期純損失 (△)	△86.67円	△293.60円

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注2) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りです。

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	416,035	300,769
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	416,035	300,769
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	300,000	299,000

(注3) 1株当たり当期純損失 (△) の算定上の基礎は、以下の通りです。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	△26,000	△87,931
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	△26,000	△87,931
普通株式の期中平均株式数 (株)	300,000	299,490

(重要な後発事象)

該当事項はありません。